



置賜総合支庁ニュース8月号／発行元：山形県置賜総合支庁

特集 「おきたま鉄道駅スタンプラリー」開催中！ ～ポイントを集めて米沢牛を当てよう～

豪華プレゼントが当たる!
おきたま鉄道駅スタンプラリー
2021年
7月17日(土)～9月26日(日)

スタンプラリーの楽しみ方

01 スタンプを集めよう!
山形県内に指定した鉄道駅と町中施設の名1ヶ所を巡って、チラシ中欄にあるハガキ応募券にスタンプを貼る。利用ごとに指定ポイントが記入される。詳しくは裏紙をご覧ください。
※スタンプラリーの開催地域が異なります。

02 応募ハガキを投函しよう!
スタンプを集めて獲得ポイントが90個以上になったら、応募ハガキに必要票額を記入して投函しよう!抽選で豪華賞品が当たります。
※獲得ポイントが足りない場合は、抽選に参加できません。
※スタンプラリーがない駅、施設への記入はできません。
※応募期限は9月26日(日)までです。

山形県置賜総合支庁観光振興室 TEL.0238-26-6046

東北6県の自治体や観光関係者とJR6社などが一体となって行う大規模観光キャンペーン「東北デスティネーションキャンペーン(DC)」が9月末まで開催されています。

山形おきたま観光協議会(事務局:置賜総合支庁観光振興室)では、東北DCにあわせ、山形県内で唯一全市町に鉄道駅がある置賜地域の特色を生かし、各市町の指定した鉄道駅と駅周辺施設でスタンプを押しながら、まち歩きを楽しむスタンプラリーを開催しています。

各市町を周ってポイントを集めて応募すると、米沢牛焼肉セットなどの豪華賞品が当たります!

今年の夏は、置賜の市町の「新たな発見」を見つけるために、スタンプラリーに参加してみませんか。



■山形おきたま観光協議会事務局(置賜総合支庁観光振興室内) 電話0238-26-6046

事業報告 「ばんせいだいろ 萬世大路を歩く会」を開催しました!



2代目栗子隧道前での様子

明治の初期、米沢・福島間の交流を便利にし、山形県と福島県が共に発展するため、初代県令三島通庸の命を受けて現国道13号の前身である『萬世大路』が整備されました。萬世大路には、明治14年に開通した隧道(トンネル)と昭和11年に改修された隧道が今も並んで残っており、土木建造物の遺構を身近に見て感じることができます。

この萬世大路を体感するため、山形県と福島県の行政関係職員を対象とした「萬世大路を歩く会」を7月10日に開催し、米沢側と福島側のルートを歩きました。

米沢側は時折小雨がぱらつく、福島側はやや雨脚が強い天候でしたが、先人が造り、通った道路を実際に見て、当時の苦労を感じるとともに、現在の技術力の向上を実感することができました。

参加した方々のご協力により、47名の参加者全員けがも無く成功裏に終了しました。

■建設総務課 建設技術・事業調整担当
電話0238-26-2232

新型コロナ関連の経済対策などをテーマに意見交換【地域課題検討会】

7月12日、西置賜地域振興局において、管内選出8名の県議会議員出席のもと、令和3年度「地域課題検討会」が開催されました。

会に先立ち、安孫子支庁長から、置賜地域における新型コロナウイルス感染症の発生状況、地域経済への影響及び主な施策の対応状況、農作物の凍霜害の現状と対応について説明を行い、その後、各分野にわたって活発な意見交換が行われました。

また終了後には、新長井市役所、新長井駅、新潟山形南部連絡道路建設現場の現地視察を実施しました。



【主な質疑内容】

- ・新型コロナ対策認証度の進捗状況について
- ・新型コロナワクチンの接種について
- ・凍霜害・雹害等緊急対策パッケージについて
- ・河川の流下能力向上の取組みについて

■総務課 企画調整担当 電話0238-26-6006

令和3年度「おきたま元気創造ラボ」始動！ ～第1回コアメンバー会議を開催～

Facebook



Instagram



若者の視点で地域を見つめ直し、置賜の魅力を「発掘(再発見・再認識)」、「磨き上げ」、「発信(アピール)」することで地域の活性化を目指す「おきたま元気創造ラボ」の今年度1回目のコアメンバー会議を7月15日に開催しました。

今年度は民間・地域おこし協力隊・若手行政職員ら23名で、新たに地域おこし協力隊有志のグループとも連携を図りながら、置賜をより元気に、そしてその魅力を発信していきます。

【R3の柱立て】

- ①置賜の魅力の発見・発信
- ②若者の交流拡大・地域活動の活性化

会議では、今年度事業の柱立てを決定し、具体的な取組みについてアイデアを出し合いました。今後は、出されたアイデアをもとに具体的な取組みの検討をすすめていきます。



■総務課 連携支援室 電話0238-26-6021

置賜総合支庁の職員が聖火リレーのランナーを務めました！



6月6日(日) 高畠町にて笑顔で沿道の応援に応える佐々木謙介さん(置賜総合支庁産業経済部農業振興課)

本人よりメッセージ

聖火ランナーとして地元高畠町を走る機会をいただき、コロナ禍で公道での聖火リレーを中止する都道府県が多い中、沿道からの応援を受け、聖火を繋げたことは一生の宝物となりました。走った距離はわずか200mでしたが、一週間前にギックリ腰になり普通に歩くこともできなかった身には、果てしなく遠く感じました。

一番の見せ場となるトーチキスポーズでは、「山形と言えば、さくらんぼ！つや姫！日本一！」と全世界に向けて山形の農産物を発信でき大満足です(笑)。トーチをご覧になりたい方は、お気軽に私までお声がけください！

主要事業紹介

～おきたまの食と暮らしを楽しく～

学生による食の魅力発信事業「okirakuキッチン」

置賜地域の大学生・短大生が地域の「農と食」に出会い、その魅力を発信する「okirakuキッチン」。新たに2名の仲間を迎え、5名体制で令和3年度活動がスタートしました。



“かてもの”を探しに里山を散策！



スベリヒユ(ひょう)のお浸し



令和3年度okiraku
キッチンのメンバー

7月3日に実施した今年度2回目の活動では、上杉鷹山公が残した“かてもの※”を探しに米沢市内の里山を散策。たかはた食文化研究会顧問の島津憲一さんのご案内の下、食べられる植物の特徴を目で見て、匂いを嗅いで、時々かじりながら五感を使って学びました。島津さんによれば“かてもの”を知るには調理して食べることが大事とのこと。早速、採取したスベリヒユ(ひょう)とツユクサを調理してみると…、雑草のイメージが強い植物達が立派な一品料理に変身！クセがなく食べやすい美味しさに箸が止まらないメンバー達でした。

飢饉に苦しむ先人達が五感を使って積み上げた知識の結晶“かてもの”。時を超え、令和の若者達はその魅力を広めようと動き出していますので、今後の展開にご期待ください。また、活動の様子に加え、地域の農産物の魅力などをInstagramで発信中ですので、ぜひご覧ください！



okirakuキッチン
Instagram

※「かてもの」とは、飢饉などで食糧不足に陥った際に主食を節約するための代用食となる植物のことです。

-お知らせ- 「おきたま食の応援団」 会員募集中！



「おきたま食の応援団」は、置賜産の農畜産物を地域全体で応援する取組みを行っています。この取組みの一環として、応援していただける個人(メルマガ)会員を募集中です！会員には旬の置賜の食の情報をお届けします。

詳しくはホームページ(<https://yamagata-okitama-shoku.net/>)をご覧ください。また、フェイスブック及びInstagramでは、グリーンフラッグ店(置賜産農畜産物を販売または提供しているお店や飲食店)や置賜産の農畜産物の情報をタイムリーに掲載しています。こちらもぜひご覧ください(QRコードを読み込んでいただくか、各アプリで「おきたま食の応援団」で検索ください)。

Facebook



Instagram





おきたま食の応援団



新型コロナウイルス対策認証制度

県では、県民の皆様が安心して飲食や宿泊を楽しむことができるよう、飲食店や宿泊施設などが取り組む感染防止対策を確認し、認証する制度を進めています。

認証までの流れ

- | | | |
|--------|---|---|
| ① 申請 | オンライン又は紙(郵送・FAX)で申請 | 申請の際はこちらから↓ (コロナ対策認証HP) |
| ↓ | ・施設確認を希望する曜日・時間帯を記入 |  |
| ② 施設確認 | 実際に施設を訪問して、取組状況を確認 | |
| ↓ | ・最大26項目の認証基準を満たしているか確認 ・所要時間は30分～1時間程度 ・基準を満たしていない場合、改善策を助言 | |
| ③ 認証 | 認証ステッカーを交付 県ホームページで認証店として公表 |  |

置賜管内では、**141件**の施設が認証されています。(R3.8.2現在)
県のホームページに認証店のリストを掲載していますので、右のQRコードからご確認ください。



また、山形県新型コロナウイルス対策認証事業において、下記の補助制度等を活用することができます。

山形県新・生活様式対応支援補助金

- 補助対象者
飲食店又は宿泊業を営む
中小企業・小規模事業者
- 補助額
飲食店：10万円以内(従業員5名以下)、
20万円以内(従業員6名以上)
宿泊業：20万円以内(従業員20名以下)、
40万円以内(従業員21名以上)
- 補助対象経費
認証取得のための施設確認において県から助言を受けた事項を改善するために導入した設備投資等に要する経費 (パーティション・アクリル板、非接触型水栓など)

<問合せ先> 地域産業経済課

電話0238-26-6042

山形県宿泊施設受入体制強化 緊急支援事業費補助金

- 補助対象施設 県内宿泊施設
- 補助率
新型コロナウイルス対策認証施設又は取得に向け取り組んでいる施設 → **3分の2**
(客室数により上限額あり。上記以外の施設は1/2)
- 補助対象経費
ポストコロナを見据えた新たな需要に対応するための取組に要する経費
感染拡大防止対策に必要となる設備、機器、必需品等の購入等に要する経費
(※ 山形県新・生活様式対応支援補助金との重複不可)

<問合せ先> 地域産業経済課観光振興室

電話0238-26-6046

お知らせ

廃棄物適正処理・3R推進ポスターを募集します！

環境課が事務局を務める置賜地区不法投棄防止対策協議会では、廃棄物の適正処理・3Rの普及啓発を図ることを目的に、置賜地域の小学校4年生から中学校3年生を対象とした、「廃棄物適正処理・3R推進ポスターコンクール」を開催しています。

優秀作品は、不法投棄防止啓発用のポケットティッシュや看板のデザインと

して活用します。また、応募者全員に参加賞を進呈します。

8月31日(火)まで作品を募集しますので、ぜひ奮ってご応募ください。なお、コンクールの詳しい内容は、山形県のホームページをご覧ください。

3R(スリーアール)とは？

Reduce(リデュース):「ごみになるものを減らす」、Reuse(リユース):「繰り返し使う」、Recycle(リサイクル):「資源の再利用」の3つの「R」の総称のこと。



○令和2年度最優秀賞
中学生の部「Save the nature」
川西町立川西中学校
2年 清野 誉さんの作品

■環境課 廃棄物対策担当
電話0238-26-6034

置賜 廃棄物 ポスター



夏の省エネ・節電にチャレンジしてみませんか？

～素敵な商品ゲットのチャンス～



県では、家庭での省エネ・節電の取組みを報告すると素敵な商品が当たる「家庭のアクション」への参加を7月から受付中です(抽選は11月と2月に実施)。

パンフレットは、各総合支庁ロビーに設置しているほか、[山形県地球温暖化防止活動推進センター\(NPO法人環境ネットやまがた\)](#)のHPからダウンロードできます。

夏は冷房器具の使用などにより、エネルギー消費量が増える時期です。毎日の生活の中で、**冷房時の室温は28℃**

を目安にする、**テレビを視聴しない時や照明が不要な時はこまめに消す**などの家庭での節電の取組みを始めてみませんか。

なお、この夏は新型コロナウイルス感染症予防のため、適度な換気を行いながらの適切な室温管理が必要となります。節電を行うときは、健康に配慮し、無理のない範囲での取組みをお願いします。

■環境課 環境企画・自然環境担当 電話0238-26-6035

仕事紹介

これまでも、これからも… 安全な道路交通のために【道路計画課】

我々は道路計画課の道路パト班です！皆さんご存じのとおり、置賜管内の県管理道路は車道約430km、歩道約300kmです。これを8人で、パトロール2班(道路の異常の調査と簡単な修繕作業)、作業車1班(道路清掃・除草作業などの修繕作業)に振り分けておよそ1週間で管内を1周しています。

暑い日も寒い日もありますが、地震発生時等の深夜の緊急パトロールなどもありますが、安全な道路交通のために日夜がんばっています！

■道路計画課 維持管理担当 電話0238-26-6080



左:橋の歩道に伸びてきた枝を雨の中刈り掃う
右:斜面からの土石と枝葉で詰まり冠水した道路を復旧

9/10～9/16は自殺予防週間

置賜地域で令和元年に自殺で亡くなられた方は45人です。自殺の原因はひとつではなく、経済・生活・健康・家庭等の問題が複雑に絡み合っています。

自殺に至る直前、多くの方は「うつ病」等の精神疾患を発症していると言われ、病気により正しい判断ができない状態になっています。自殺予防のためには、早い段階で心の状態に気づく必要があります。

“眠れない”、“憂うつだ”、“好きなことが楽しめない”などの症状は心の不調のサインかもしれません。置賜保健所では、保健師の他に精神科医師による相談も行っています。ひとりで悩まず、まずはご相談ください。



■置賜保健所 地域保健福祉課 精神保健福祉担当
電話0238-22-3015

猫が庭などに 入らないようにする方法

猫の被害にお困りの方へ

置賜保健所では、猫を捕獲することはできません。個人で猫の侵入防止対策を行ってください。



猫が庭などに 入らないようにするには



市販の犬猫用忌避剤や木酢液、コーヒークラス等の猫が嫌がる臭いを利用する方法や、センサーで猫を感知し超音波を放射して追い払う機器を使用する方法などがあります。保健所では超音波機器の貸し出しを行っていますのでご相談ください。

■生活衛生課 乳肉衛生管理担当
電話0238-22-3750

減塩・野菜摂取量増を目指そう！

平成28年県民健康・栄養調査によると、山形県民は目標値より多く塩分を摂取し、野菜摂取量は1日の目標値の350gより約70g不足している状況です。

肥満や生活習慣病などを予防し、健康な生活を維持するために、減塩＋野菜摂取量増を目標に日々の食事を見直してみませんか。

置賜総合支庁食堂では、手軽に野菜摂取量を増やす環境づくりとして、野菜が一皿70g入った小鉢の提供を行っています。野菜料理をあと一皿追加して、「健康長寿日本一」を目指しましょう。きてけろくんのロゴマークが目印です。



■保健企画課 健康長寿推進担当
電話0238-22-3004

“明るいやまがた” 夏の安全県民運動 実施中！

7月21日から8月20日までの1か月間、“明るいやまがた”夏の安全県民運動を実施しています。

運動の重点は次の4点です。



- ① 青少年の健全育成といじめ・非行及び犯罪被害防止
- ② 子どもと高齢者の交通事故防止・飲酒運転の撲滅
- ③ 海・山・川での事故防止
- ④ 身近な犯罪等の防止

“安全で明るいやまがた”に向けた取り組みをよろしくお願いいたします。

■総務課防災安全室 電話0238-26-6007

置賜総合支庁総務企画部総務課企画調整担当 住所：米沢市金池7丁目1-50
TEL:0238-26-6100 FAX:0238-24-1402